SKR中量キャスター棚　　組み立て・取り扱い説明書

この度はSKR中軽量スチール棚をご購入頂きまして誠にありがとうございます。
『SKR中量キャスター棚』は、本体にはボルトを一切使用しないボルトレススチール棚です。支柱は4回曲げのC型支柱ですので上からの荷重にはもちろん、横からのねじれにも強い構造です。中段は50mm間隔での移動が可能です。
オフィス・工場だけでなくご家庭まで広く末永くご利用頂けます。

棚1台当たりの最大耐荷重は、130Φ仕様（720kg）・150Φ仕様（800kg）です。[自重含む・静止耐荷重]

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

●荷重以上の荷物を置かない

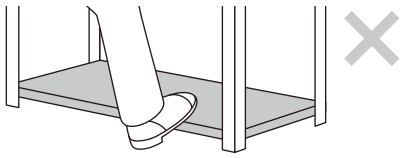
棚が傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。

●荷物を載せたまま移動させない

移動時は積載物を下ろしてください。思わぬ加速により、本体の破損・けがをするおそれがあります。

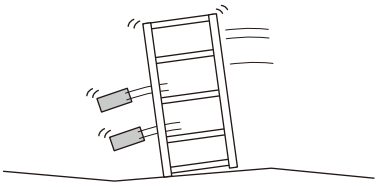
●足をかけたり、よじのぼったりしない

転倒したり、棚板が外れたり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。



●不安定な場所に設置しない

棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。



⚠ 注意

誤った使い方をすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

●最上段棚板に荷物を置かない

棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。

●棚が変型したままで使用しない

棚が倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。

●屋外や水のかかる場所に設置しない また、ぬれたものを置かない

棚が腐食し、倒壊するおそれがあります。

●組み立ては裏面の手順に従う

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

●支柱の切断など、改造をしない

棚が不安定になり危険です。
また、切断面のバリなどでけがをすることがあります。

●荷物は静かに丁寧に載せる

乱暴に載せると棚板のたわみやはね上がり、荷物の落下で、けがをするおそれがあります。

●解体移設するときは、説明書に従う

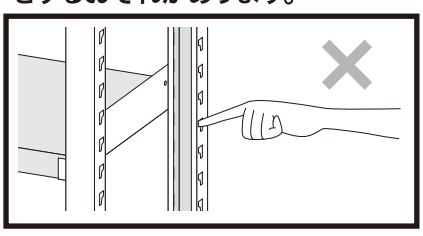
部品の取り付けを誤り、分解・転倒のおそれがあります。

●危険物（薬品・壊れ物等）を置かない

破損してけがをしたり、健康を害するおそれがあります。

●棚板のつぎ目など、隙間に指を入れない

切断面や取りつけ穴のカドで、けがをするおそれがあります。



●棚に寄りかからない

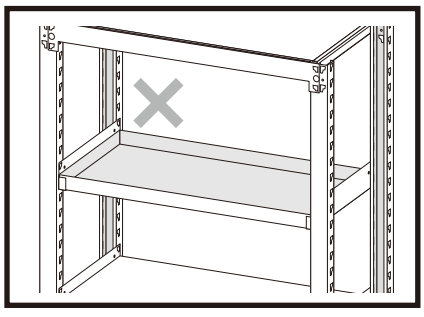
棚が傾いて荷物が落下したり、棚が倒れて、けがをするおそれがあります。

●二人以上で組み立てる

必ず二人以上で組み立ててください。

●棚板を裏向きにして使用しない

指などを折り返し部にひっかけ、けがをすることがあります。



●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。
※この説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

棚本体を移動する時は、必ず2本以上の支柱または2箇所の取っ手を掴んで移動させてください。
常温以外での場所でのご使用はご遠慮ください。

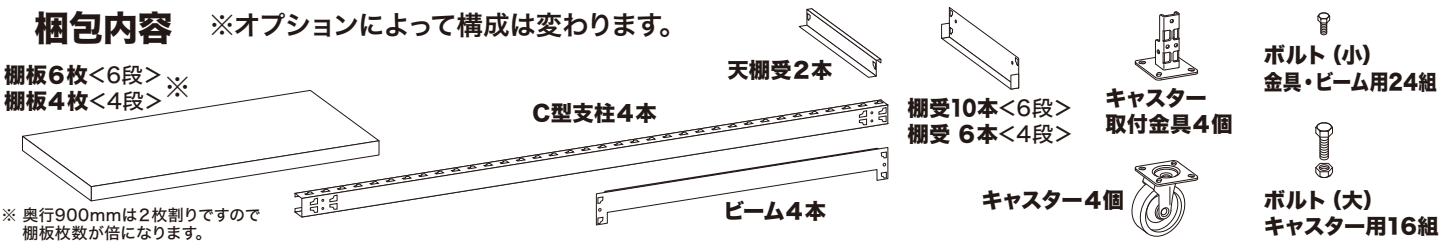
組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、御確認ください。
※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

枕木を2本必ず御用意ください。組み立てが容易になり、棚や床への傷つきを軽減します。
※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

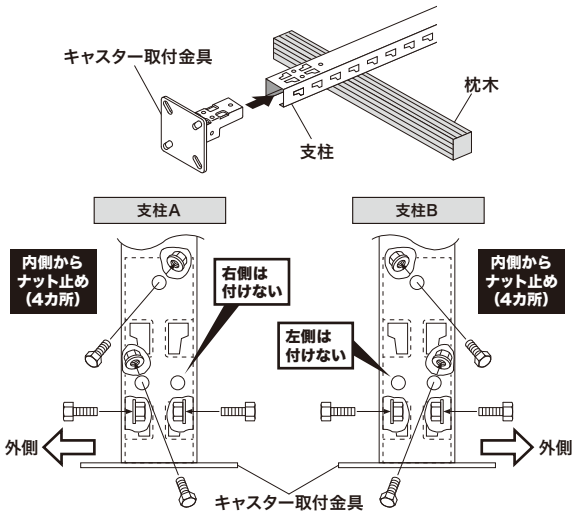
組み立てかた　キャスター型（天地4、6段仕様の場合）

梱包内容　※オプションによって構成は変わります。



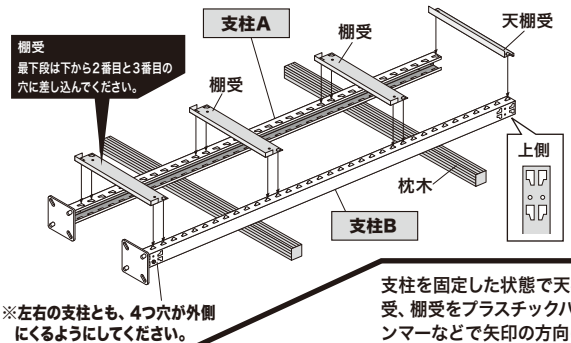
●安全に棚を組み立てるために　組み立て時は、軍手等の保護具を着用し、必ず二人以上で組み立ててください。

1 支柱にキャスター取付金具を下から差し込み、ボルト（小）4組で図のようにA・B、2種類の取り付けを行います。



注意 **ボルト取付穴が完全に見えてから取り付け、締め込んでください。**
完全に見えていない状態で締め込むと、破損・歪みの原因となります。

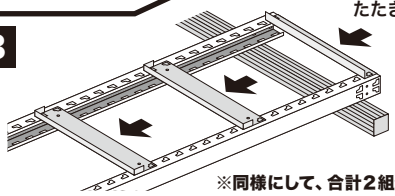
2 枕木の上にC型支柱2本を図のように置き、天棚受を支柱最上部の穴に、棚受を図のように支柱の穴に完全に差し込んでください。



※左右の支柱とも、4つ穴が外側にくるようにしてください。

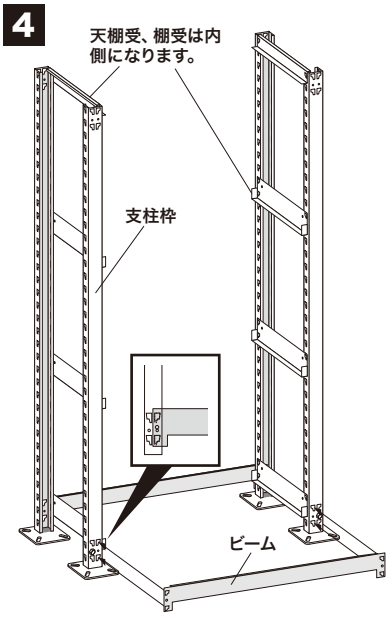
支柱を固定した状態で天棚受、棚受をプラスチックハンマーなどで矢印の方向にたたき込んでください。

3



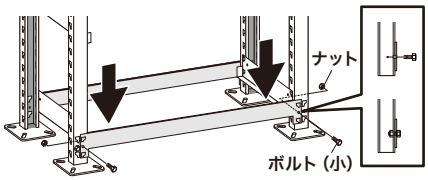
※同様にして、合計2組作ってください。

4

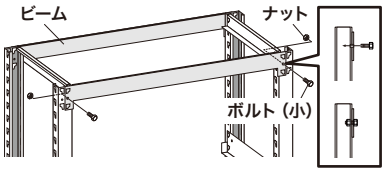


図のように組み立てた左右の支柱枠を立てて、2つをつなぐように支柱の最下部の穴にビームを差し込みます。さらにプラスチックハンマーなどで矢印の方向にたたき込んでから、ボルト（小）とナットで固定してください。

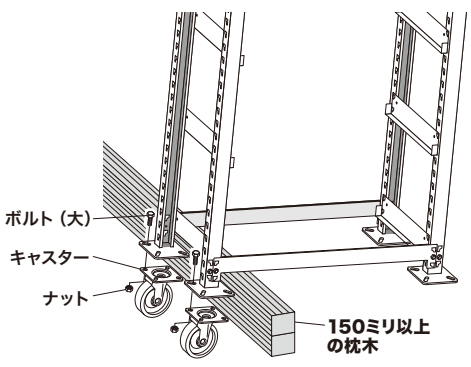
※支柱枠を立てる際、及びビームをたたき込む際は棚受が落下しないようにご注意ください。



同様にして支柱の最上部の穴にもビームを差し込み、プラスチックハンマーなどでたたき込んでからボルト（小）とナットで固定してください。



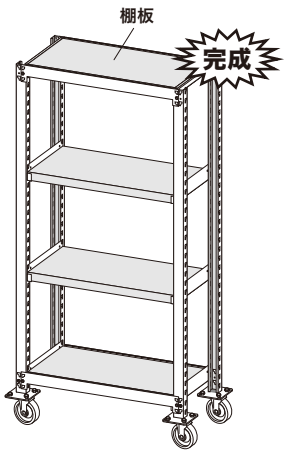
5 150ミリ以上の枕木を **4** で完成したフレームに片側をのせ、キャスターをあてがい、ボルト（大）にて完全に締め込んでください。ボルト（大）は上側より取り付けます。
（反対側も同様に取り付けてください。）



▭ ⊗	⊗ ○
▭ ⊗	○ ⊗
開口方向	開口方向

キャスター取付け
▭ 固定車
⊗ 自在ストッパー付き
○ 自在車

6 天棚受と棚受に棚板を図のようにのせてください。



※棚受は2箇所とも同じ高さに取り付け、爪が支柱に確実に入っていることを確認してください。